

The Nikaho, Japan group take a group picture after touring Shawnee's Fire Station No. 1 Friday. PHOTO PROVIDED  
The Nikaho, Japan delegation of students visiting Shawnee this week stopped by Shawnee Fire Station No. 1 Friday, where Battalion Chief David Short and the station manager, Lt. Don...  
The students and their chaperones received a tour of the station and were given a tour of the fire truck.

10月20日から27日の日程で、親善訪問団（仁賀保中生徒12名、引率4名）が姉妹都市の米国オクラホマ州ショウニー市を訪問しました。

一行はショウニー市民から温かい歓迎を受け、ホームステイを通じて異文化と生活を体験。地平線の広がる景色や食事、本場スポーツの観戦などから、スケールの大きさを感じてきたようです。この経験は交流20周年の歴史、両市民の家族愛によって支えられています。

### 訪問団レポート

団長 渡辺 徹  
(にかほ市教育長)

山も海もなく果てしなく広がる大地。これが初めて訪れたアメリカの風景だった。食べ物のポリウムもすごい。すべてが日本の感覚からすると桁がずれている。人も大きい。

NBAの試合も観戦。2メートルを越える選手がぶつかり合う。興奮した。このバスケットの試合は完全なショーである。チアガールの華やかさはもちろん、試合中のイベントによるサイピス精神はさすがにショウビジネスの本場アメリカ。

一方、ショウニーの人たちは親切だった。市役所でも消防署でも、我々を心から歓迎し、好意的に迎えてくれた。何よりも安心したのは治安がよいこと。交通ルールは守るし、変な格好の人も見かけない。銃社会のアメリカ。その根底には社会の不安定さがあるのではないかと思っていたが、微塵も感じられなかった。日曜日には教会に行き、2時間も神父の説教を聞く土地柄からくるものかもしれない。

ショウニー中学校では酸とアルカリの勉強をしていたが、1クラス生徒11人とはうらやましい限り。しかし、人数が多くと子ども供たちに力を付けるのが、日本の教育のすばらしいところであると再確認した。

梅津 明香（仁賀保中2年）  
自分の英会話の力を試すことができたと思うし、積極的にコミュニケーションをとることができました。メールを送ってくれた人もいて、とても嬉しかったです。

和泉 真平（仁賀保中2年）  
初めて教会に行きました。彼らにとって、教会が生活の一部であることが感じられました。アメリカは予想以上にスケールの大きな国でした。でも日本人であることを、少し誇りに思うこともできました。

訪問中に体調を崩した生徒。体調が悪かったのが、向こうで回復して帰ってきた生徒。それも経験である。全く生活様式の違う人たちと触れ、文化の違いを感じ、そこで生活して、人の優しさや温かさは、世界中どこでも変わらないことを実感したのではあるまいか。ショウニーの子どもの笑顔は今でも鮮明に残っている。

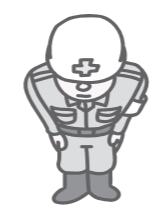
アメリカ訪問は、日本を見直したい機会だった。日本は伝統・文化・新技術・安全な生活・食

藤田 一輝（仁賀保中2年）  
最後の夜はたくさん話しました。英語の意味が分からず、何度も辞書を引きました。ジェスチャーや単語を並べて楽しい会話をしました。別れを考えると悲しみもこみ上げてきました。

## 姉妹都市交流2010 ～親善訪問団 16名が ショウニー市を訪問～

10月	訪問団スケジュール
20(水)	にかほ発～乗り継ぎダラス空港へ(日本出国)
21(木)	ショウニー着～NBA観戦
22(金)	サンタ・フェ・デポ～市役所～消防署～警察署
23(土)	オムニプレックス科学館～ブリックタウン～自由行動
24(日)	自由行動～乗馬体験～バーベキュー
25(月)	TDK～学校訪問～日本庭園～OBU～お別れパーティー
26(火)	ショウニー発～乗り継ぎダラス空港へ(アメリカ出国)
27(水)	成田空港着～乗り継ぎにかほ着

# 雪道の交通確保にご協力を



市では、12月から3月までの期間、除雪計画を立てて、市民の足を確保しています。安全かつ効率よく除雪が行えるよう、市民の皆さんのご協力をお願いします。

## もうすぐ 雪の季節!

■除雪の路線には順序があります

除雪作業は早朝から開始しますが、バス路線や通勤・通学路などを優先的に行います。

次に幹線に通じる路線や集落内の道路を除雪するため、市内全路線の除雪を行うには、大変時間がかかります。

■路上駐車禁止  
1台でも路上駐車車両があると、その路線の除雪作業が困難になります。車庫か駐車場に駐車してください。

■車道への「雪出し」禁止  
各家庭の敷地などから出された雪は、車道路面の凸凹の原因となり、交通事故や交通渋滞につながります。玄関前などに寄せられた雪は、宅地内などの場に排雪してください。

■安全な除雪作業のために  
除雪作業は、大型車両で行うため、運転者の視界は狭くなっています。事故を防ぐために、作業中の車両を見かけたときは、

無理な追い越しや接近などをしてください。

■垣根や立ち木にも注意を  
垣根や立ち木の枝が、除雪車の通行に支障をきたす場合があります。宅地内の長くなった枝は、切り落とすなど、ご協力願

■危険個所には目印を  
除雪作業中には、雪に隠れて危険個所の確認が十分にできない場合があります。注意が必要な場所や構造物がある場合は、赤い布をつけたさおを立てるなど、目印で教えてください。

■融雪剤をご利用ください  
坂道などスリップしやすい個所には砂箱を設置し、融雪剤を用意しています。自由にご利用ください。

■除雪の要望は地区会長へ  
除雪を迅速で確実に行うためには、現場の情報を正確に把握することが必要です。除雪の依頼は、必ず各地区会長へ連絡するように協力ください。

除雪に関するお問い合わせは

- ◇建設課 38・3006
- ◇仁賀保市民サービスセンター 32・3030
- ◇象潟市民サービスセンター 43・7502

### あなたの地区の除雪は 下記の業者が行います

担当業者	地区名
仁賀保作業班 (市直営)	鈴、平沢、室沢、琴浦、院内、上小国、田抓、杉山、堺、百目木、石田、横根、馬場、小国、畑、水沢、桂坂、下坂、上坂、冬師、釜ヶ台
三共(株)	芹田、三森、両前寺
あべ建設(株)	中野、畑、東畑、立居地、三田市、伊勢居地、寺田、樋ノ口
コマツ建設(株)	金浦地区(旧国道、旧国道東側)、前川、大竹、主要施設、下浜山の一部
須田興業	金浦・赤石地区の狭隘路線
森建設工業(株)	金浦地区(旧国道の西側)、飛、黒川、長岡、大森、大飯郷、長坂線、大須郷、小砂川、観音森
須藤克夫	大竹地区の狭隘路線
池田 満	前川地区の狭隘路線
(有)ステップ建設	下浜山、大塩越、中橋町～五丁目塩越、建石、関、向山 (主に象潟地区の鉄道より西側)
(有)拓進開発興業	島、武道島、瀧見町、松ヶ丘、桜ヶ丘、上狐森、28～34区、鳥の海、鳥屋森 (主に象潟地区の鉄道より東側)
齋藤産業(株)	中ノ沢、洗釜、大砂川、川袋、小滝、水岡、石名坂、大境、目貫谷地
齋藤建設(株)	本郷、横岡、舟岡

※下水道工事区間の除雪は上記とは別に工事施工業者が担当します。